

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	連日であっても、希望があれば入浴できることを利用者に伝え、利用者自身がその日の入浴を選択できるよう声かけをしてほしい。	入浴について、こちらから毎日伺い 希望に添った対応を行う。	希望を聞く事から始め それにより一日の流れを組み立てていく。	6ヶ月
2	6	玄関の施錠は身体拘束にあたるので、開錠できる状況を作る工夫をしてほしい。また、職員が付き添って、いつでも外に出られるといったケアを続けてほしい。	好きな時に外に出られる様、常に開錠しておく。	外に出たい希望を察知し見守る事で、離苑にならず 外出に付き添う事が出来る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。